

# Michal Kaňka & Rumi Itoh Super Duo 2014

## 『SUPER DUO』 (スーパー デュオ)

ミハル・カニユカ(チェロ)と伊藤ルミ(ピアノ)によるデュオ。1997年に初共演し、ヨーロッパと日本で活動を続けている。日本では12回のツアーを、海外では2004、2007年にプラハ、ウィーン、ハンブルグ、アムステルダムなどの名ホールの室内楽シリーズ(定期演奏会)に出演し、スタンディング オベーションを受けるほどの、人気を博している。4枚のCDと1枚のDVDをヨーロッパと日本からリリースしている。中でもharmonia mundiからリリースされた「シューベルト:アルペジオーネソナタ/フンメル:チェロソナタ」は仏ル・モンド音楽誌の4つ星を受賞、Czech Radio Serviceとキングレコードから同時リリースされた「ベートーヴェントリプルコンチェルト/ブラームス協奏曲」はチェコラジオ放送局芸術部の5つ星と、いずれも最高評を得ている。

「ミハル・カニユカとルミ・イトウの演奏は、感情をともなった芸術的に完璧なものであった。」 独 コンスタンス誌

「目が眩むほどに息の合った二人の演奏が、繊細な叙情性から荒々しい不気味さに至るすべての表現を強く印象づけた。」 独 コブルグ誌



### Michal Kaňka(チェロ)ミハル・カニユカ

1960年プラハの生まれ。プラハ音楽アカデミーでフッフコ教授のもとで学ぶ間に、ロスアンジェルスピアノティゴルスキー・マスタークラスに参加し、ナヴァラ、ジャンドロン、トルトゥリエの指導を受ける。1982年にチャイコフスキー国際コンクール入賞、1983年に「プラハの春」国際コンクール優勝、1986年にはミュンヘン国際コンクールに入賞した。その後、チェコ・フィル、バイエルン放送響、ベルリン放送響、リパブル・フィルハーモニーやプラハ放送響といったヨーロッパ一流のオーケストラと共演する。1995年からはプルノ・フィルハーモニーの常任独奏者の位置にあり、2003年からはプラハ放送響の独奏者に指名されている。室内楽奏者としては、ブラジャーク弦楽四重奏団の一員でもある。世界中で独奏者と室内楽奏者の両面にわたって舞台上に録音に活躍しているスーパーチェリストである。CDは多くのレコード会社からリリースされ、幾多の最高賞に輝いている。楽器は従来使用していたカルロ アントニオ テストレー(1741年ミラノ製)にかえて、クリスチャン・ペイヨンがテストレーをモデルにして制作したチェロ(2006年)を愛用している。<http://www.kankamichal.cz>



### Rumi Itoh(ピアノ)伊藤ルミ

幼少より故東 貞一氏に師事し、18歳でデビューする。以来ソリストとして数多くのリサイタルを開くとともに、故朝比奈隆氏指揮による大塚フィルハーモニー交響楽団をはじめ多くのオーケストラとの共演で活躍する。海外では、1988年にヤナーチェク弦楽四重奏団に招かれたのをきっかけとして、現在までに同弦楽四重奏団や、その第一ヴァイオリニストの故ボフミル・スメイカルとの二重奏、パルトリオ、ミハル・カニユカとの二重奏でヨーロッパの国々で共演し高い評価を得ている。2006年には、チェコの名門バルドゥビツェ管弦楽団、ボフスラフ・マルティヌー管弦楽団との共演でも好評を博した。国内においては、1989年より「リッツ・ミュージック」を主宰し、フランティシェック・ノボトニー、「パルトリオ」、ミハル・カニユカ、「ラ・ミュージストリオ(エバルト・ダネル、ルドヴィート・カンタ)」、マウロ・イウラートなどを招聘し各地で活動を続けている。9種類のCDが国内外でリリースされている。1991年神戸市文化奨励賞、1995年兵庫県芸術文化奨励賞、2002年ロドニー賞(神戸市民賞)などを受賞。(公財)神戸文化支援基金理事。<http://www.rumi-itoh-pianism.com>

## Program

### ドヴォルザーク: ポロネーズ イ長調 B.94

A. Dvořák: Polonaise in A Major, B.94

### イトウユミ: モルダウ幻想 (チェコ音楽イヤーを記念して / 新作初演)

Yumi Itoh: The Moldau Fantasy

### シューベルト: アルペジオーネソナタ イ短調 D821

F. Schubert: Arpeggione Sonata in a minor, D821

### ショパン: ポロネーズ ブリランテ Op.3

F. Chopin: Polonaise brillante Op.3

### ショスタコーヴィチ: チェロソナタ Op.40

D. Shostakovich: Cello Sonata Op.40

## 2014年 ミハル・カニユカ & 伊藤ルミ スーパー デュオ ツアースケジュール

### 12月6日(土) 14:00 ザ・フェニックスホール(Osaka)

お問い合わせ 神戸市立灘区民ホール Tel 078-802-8555

### 12月7日(日) 18:00 ギャラリー島田(Kobe)

ミハル・カニユカによる「無伴奏バッハの夕べ」

お問い合わせ ギャラリー島田 Tel 078-262-8058

### 12月10日(水) 18:30 すみだトリフォニーホール(Tokyo)

お問い合わせ リッツ・ミュージック Tel 047-474-5933

### 12月13日(土) 14:00 神戸新聞松方ホール(Kobe)

お問い合わせ 神戸市立灘区民ホール Tel 078-802-8555

### 12月14日(日) 14:00 三木山森林公園音楽館(Hyogo)

お問い合わせ 三木山森林公園管理事務所 Tel 0794-83-6100

## 「公益財団法人 神戸文化支援基金(こぶし基金)」について

1992年に設立された意欲的な芸術活動を支援する「亀井純子文化基金」と合併する形で、2011年4月に公益財団法人として認可されました。これまでの助成累計額は¥37,067,000になります。また、2011年6月から2013年12月までの6回のツアーにおける各コンサート会場でのCDの売上や義援金などの合計¥1,102,000は神戸文化支援基金を通じて、東北のアートプロジェクトに寄付させていただきました。お礼とご報告をさせていただきます。(伊藤)



DVD ¥3,000

## 「Michal Kaňka & Rumi Itoh Super Duo 2012」

「グノー=J.S.バッハ:アヴェ マリア」「ブロッホ:ニーグン」「ベートーベン:チェロソナタ第3番イ長調作品69」「カッチーニ(ヴィヴィロフ):アヴェ マリア」「シューマン:アダージョとアレグロ変イ長調 作品70」「チャイコフスキー:ロココ風の主題による変奏曲 作品33より」「イトウユミ:「椰子の実」へのオマージュ」「サン=サーンス:白鳥」



CD ¥2,000

## 「シューベルト: アルペジオーネソナタ / フンメル: チェロソナタ」

仏ル・モンド音楽誌4つ星受賞

本日の演奏曲入り



CD ¥2,000

2014年6月リリース

## New Release 「デュオ結成25周年記念盤」

## 「Tribute」 by Frantisek Novotny & Rumi Itoh

「バッハ=グノー:アヴェ マリア」「カッチーニ:アヴェ マリア」「ドヴォルザーク:わが母の教えたまひし歌」「ヤナーチェク:ヴァイオリン・ソナタ」「ブラームス:ハンガリア舞曲第1番、第5番」「イトウユミ:かもめファンタジー」「F.ノボトニー:即興演奏・大仏の印象」



CD ¥2,000

## 「Our Favorites」

by Michal Kaňka & Rumi Itoh Super Duo

カッチーニ:アヴェ マリア、サン=サーンス:白鳥、カザルス:鳥の歌、シューマン:トロイメライ、ポッパー:ハンガリー狂詩曲 / つむぎ歌、ショパン:ラルゴ、ドヴォルザーク:スラブ舞曲 Op.46-3/8